

復旧・復興には電力の安定供給が不可欠

エネルギー産業の今

再生の夏

積極的な施策を展開

東日本大震災から1年3カ月が過ぎ、今年も節電の夏がやってきた。政府は今年も全国の電力会社に対して節電を要請。ピーク時の使用最大電力を2010年比で5・10%の削減を求められた関西電力管内を筆頭に九州、北海道、四国電力管内でも同7%の節電を実施する計画だ。震災からの復旧・復興を目指す東北電力管内は「数値目標を伴わない節電」としながらも、昨年同様に企業と一般家庭に最大限の節電協力を求めた。原子力政策の見直しも進む中、東北の復旧・復興に欠かせない電力の安定供給をいかに確保するのか。

震災で被災した岩手、宮城、福島県は12年を「復興元年」と位置づけ、復旧から再生に向け、防災集団移転の促進や災害にさまざまな施策を積極的に展開中だ。5月末には復興交付金(事業費)1億1兆9000億円の第2次配分総額約3166億円を閣議決定した。その内訳は岩手県「骨髄」、その心は被災地に寄り添う復興庁の本

⑤稼働を再開した相馬共同火力新地発電所 ⑥早期再開が待たれる原町火力発電所

復旧・復興の流れ止めない



仙台太陽光発電所は5月に新設

数値目標なしで節電協力

と、7月の供給力は147万キロワットで、需要は141万3千キロワット。8月の供給力は147万5千キロワットで、需要は142万2千キロワット。9月の供給力は139万5千キロワット、需要は134万2千キロワット。供給力は42万キロワット、需要率は7月が64%、8月が55%、9月が53%。8月の8月が53%で3・8%、9月が53%で3・9%の見込みだ。各電力会社の8月の準備率は中部電力の5・2%が最も高く、次いで東京電力と中国電力の4・5%、四国電力の3・6%と続く。関西電力と九州電力、北海道電力はマイナスを見込む。東北電力の準備率は他社と比較し高く見えるが、海輪社長は「その前提は50万キロワットの節電効果、緊急設置電源の新設、火力発電所の増出力などあらゆる対策を講じている」と苦しい台所事情を明かす。国内の火力発電所の一基当たりの標準的な出力は50万キロワット。仮にプラントでトラブルが発生し、緊急停止した場合、供給力不足に直結する可能性もあり、3・8%の準備率は万全とは言えない状況だ。数値目標は設定していないが、「今夏も経済活動に支障のない範囲で節電に取り組んでほしい」との訴えは切実だ。安定供給に向けた準備の確保は、節電や臨時調整契約も含められているが、被災した太平洋沿岸の火力発電所の復旧、さらに緊急設置電源の配備など安定供給に向けた体制の再構築を急いだ結果でもある。

仙台・新仙台火力など再稼働

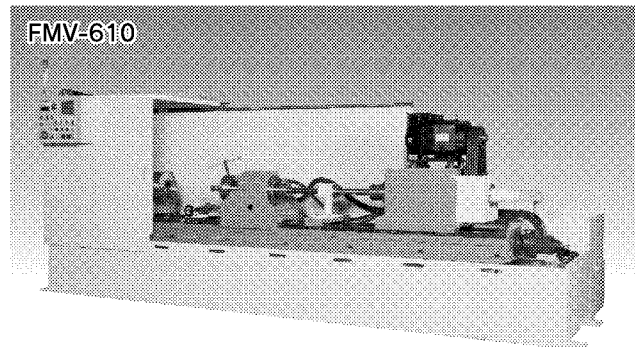
津波被害が大きかった太平洋沿岸では八戸火力発電所(青森県八戸市)、仙台火力発電所(宮城県七ヶ浜町)、新仙台火力発電所(仙台市宮城野区)、相馬共同火力発電所(福島県新地町)、常磐共同火力(福島県いわき市)のプラントがそれぞれ稼働を始めた。震災で約18%の津波が襲った原町火力発電所(福島県南相馬市)については、可能な限り早期に運転再開できるよう復旧工事を急ピッチに進め

ている。さらに新仙台火力発電所には16年、17年に半量ずつ運転開始予定の液化天然ガス(LNG)を燃料とする新プラントを1基建設中だ。緊急設置電源は秋田火力発電所(秋田市)と、東新湯火力発電所(新潟県聖籠町)、八戸火力がそれぞれ1基ずつ設置し、7月までに全て稼働する予定。水力発電所も新湯・福島県南相馬市)について、島豪雨で損傷した設備の復旧作業を進めており、水害発生時の供給力減少

は約32万キロワットだ。一方、原子力については東通原子力発電所(青森県東通村)がストレステスト1次評価について国の審査を受けている段階。女川原子力発電所(宮城県女川町)も対応力を高めている。政府は関西電力大飯原子力発電所(福井県おおい町)の再稼働を認めたことで、原発運営の流れが変わる可能性も出てき

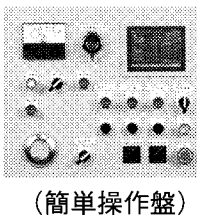
深孔明け専用機

～最小コンパクトな「BTAマシン」～



- ボーリング内径：10～60φ
- 加工深さ：1,000mm

- コンパクト設計：設置スペース2x4.5m
- 自動運転機能：メモリー機能
- 簡単な操作：タッチパネル入力
- ワーク前加工不要：両チャック固定仕様
- 最小量クーラトタンク
- 切削油量5段階設定

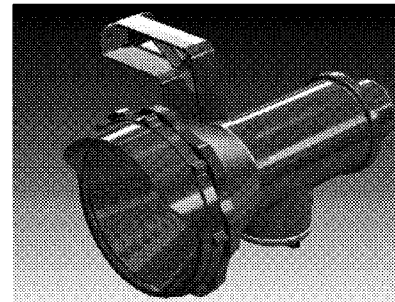


FUJI 有限会社 藤製作所

〒9690101 福島県西白河郡泉崎村大字泉崎字外ノ内9-1
TEL 0248-54-1370 FAX 0248-54-1371

監視カメラに最適なLED照明器

守ライト
LDZ-1201



- ・段付きリフレクター(特許出願中)の採用で100m先30mの範囲を均一配光で照明!
- ・ハロゲン灯250W相当の明るさで約40Wの省電力!
- ・ハロゲン灯2,000時間と比べ40,000時間と長寿命!

「東北電力企業グループ」
通研電気工業株式会社

問い合わせ先 営業推進本部 第二営業グループ

〒981-3206 仙台市泉区明通三丁目9番
TEL.022-377-9200
FAX.022-377-9217

URL <http://www.2ken.co.jp>
e-mail tsuken@2ken.co.jp

第4回ものづくり日本大賞「経済産業大臣賞」受賞

ウイスカが永久に発生しない「ゼロウイスカS」

2006年優秀発明特許「中小企業庁長官奨励賞」受賞

完全クロムフリー防錆処理「ゼロクロムS」

ラックめっき・・・電機、OA、医療、環境、測定機、精密機器メーカー等約90社が現在量産中!!

パレルめっき・・・量産ライン新設、間もなくねじ類の量産開始!!

「ゼロクロムS」は現行有色クロメート、「ゼロクロムSB」は現行黒色クロメートに近い色調です。
「ゼロクロムS」、「ゼロウイスカS」に関する商談、見積り、試作等については何なりとお問い合わせ下さい。

銀ラインを
スタートいたしました

表面処理技術：亜鉛めっき、ニッケルめっき、無電解ニッケル、錫めっき、銀めっき、アルミ化成処理

人と環境に優しいサステナブルなめっきを常に追求する

SAMBIX
株式会社 サンビックス

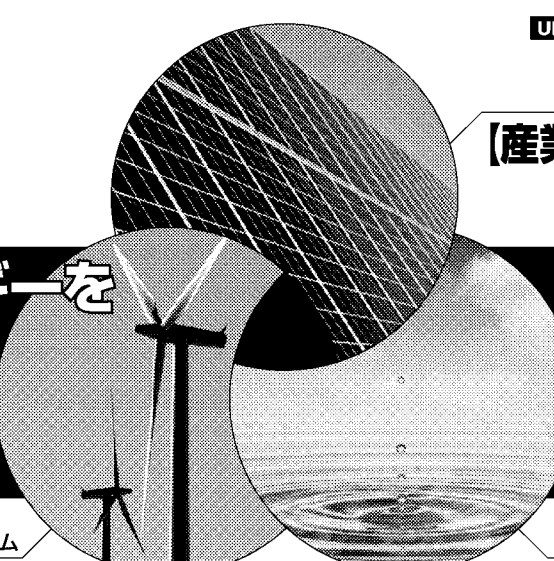
〒963-8061 福島県郡山市富久山町福原字長沼13番地
TEL 024-933-5755 FAX 024-934-1164, 024-922-8175
URL: <http://www.sambix.co.jp> E-mail: info@sambix.co.jp

KITASHIBA

再生可能エネルギーを
トータルサポート

自然の風を利用するクリーンな発電システム

【風力発電システム】



北芝電機株式会社
KITASHIBA ELECTRIC CO., LTD.

取締役社長 村松 謙一

本社・工場 〒960-1292 福島市松川町字天王原9番地 TEL 024-537-2121 FAX 024-537-2123
東京本社 〒141-0031 品川区西五反田7丁目24番5号(日本生命西五反田ビル2階) TEL 03-3495-7130 FAX 03-3495-7137

URL <http://www.kitashiba.co.jp>

太陽光発電の最先端をかなえる

【産業用太陽光発電システム】

取扱製品
受変電システム
変圧器(電力用、炉用、一般産業用)
環境調和型変圧器(ナタネ油変圧器)
再生可能エネルギーシステム(太陽光、風力、水力発電)
誘導炉・加熱機・監視制御システム
発電機・非常用発電機
自動車用モーター・熱交換システム(冷却器)

やさしくクリーンな電気を社会に

【水力発電システム】